

# 愛知県の精神科病院に おける取り組みの紹介

# 病院の取り組み紹介①

(医療法人桜桂会 犬山病院 より)



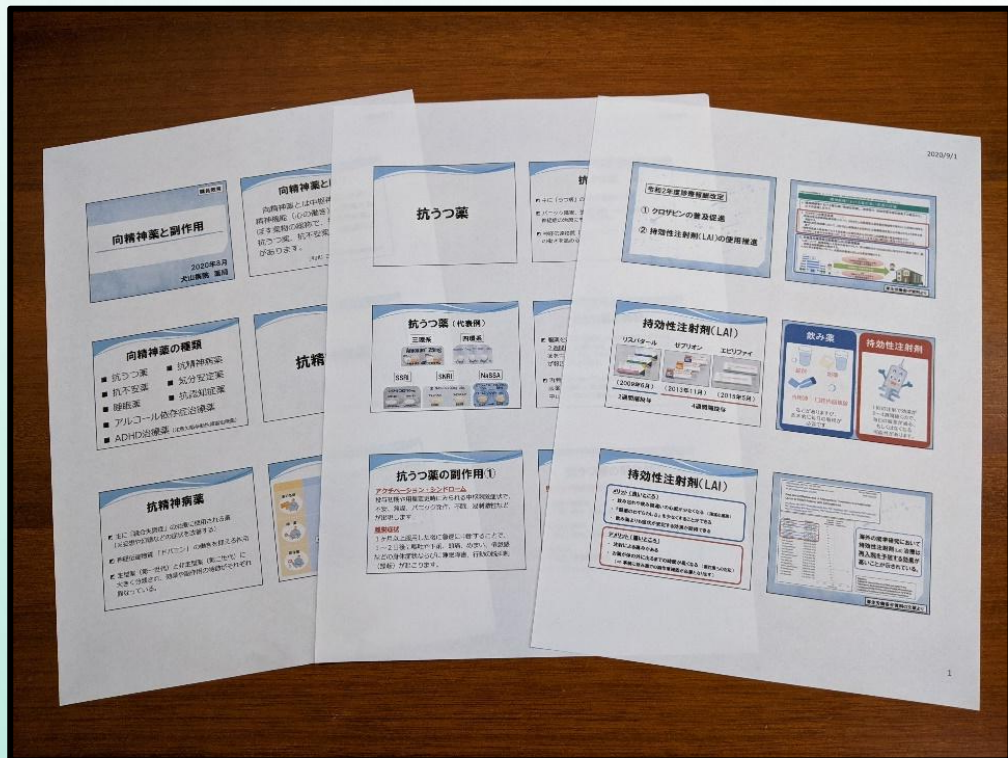
## 家族教室での講義

ご家族が患者とのコミュニケーションの取り方や服薬についての悩みを持たれるケースは多く、疾患への理解を深めてもらうとともに、相談に応じています。



# 病院の取り組み紹介②

(医療法人桜桂会 犬山病院 より)



## 持続性注射剤(LAI)

リスパダール



〔2009年6月〕

2週間隔投与

ゼプリオン



〔2013年11月〕

4週間隔投与

エビリファイ



〔2015年5月〕

## 他職種への職員勉強会

職員全員を対象とした勉強会で、精神科領域の新しい治療薬などについて、院内データも含めて説明しています。

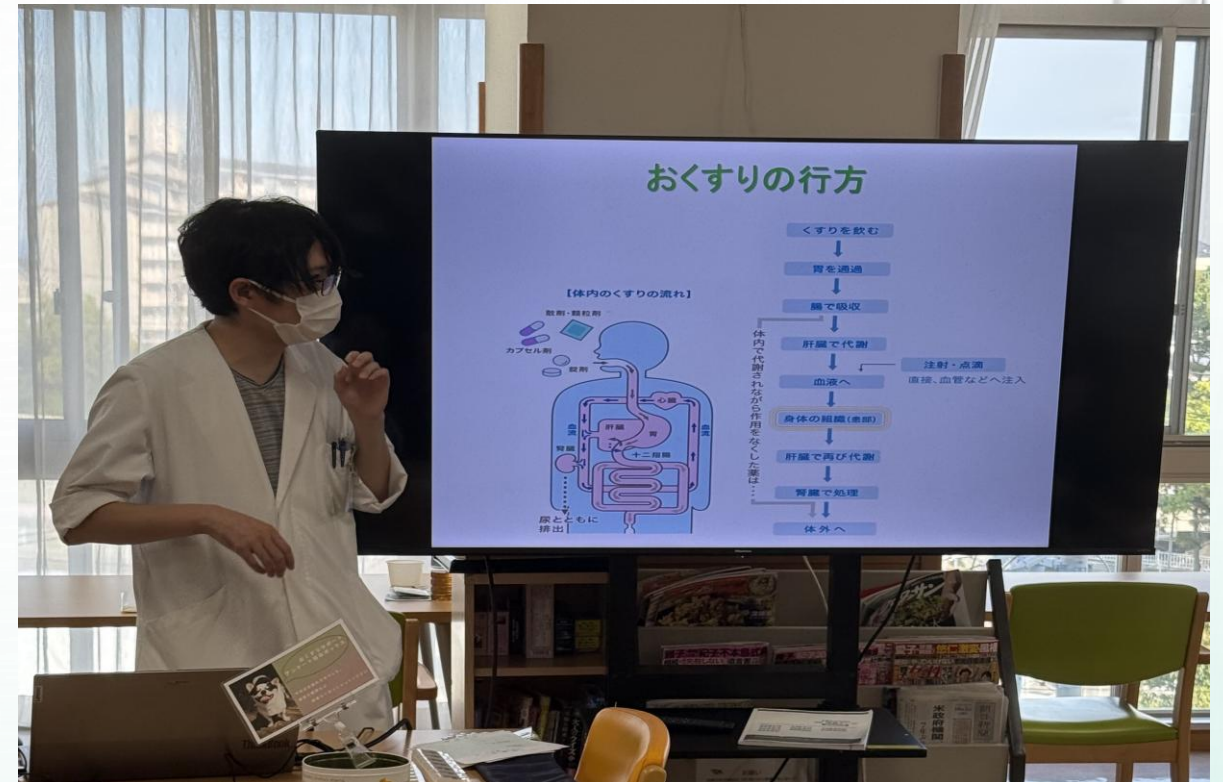


# 病院の取り組み紹介③

(医療法人成精会 刈谷病院 より)



アフターミーティング



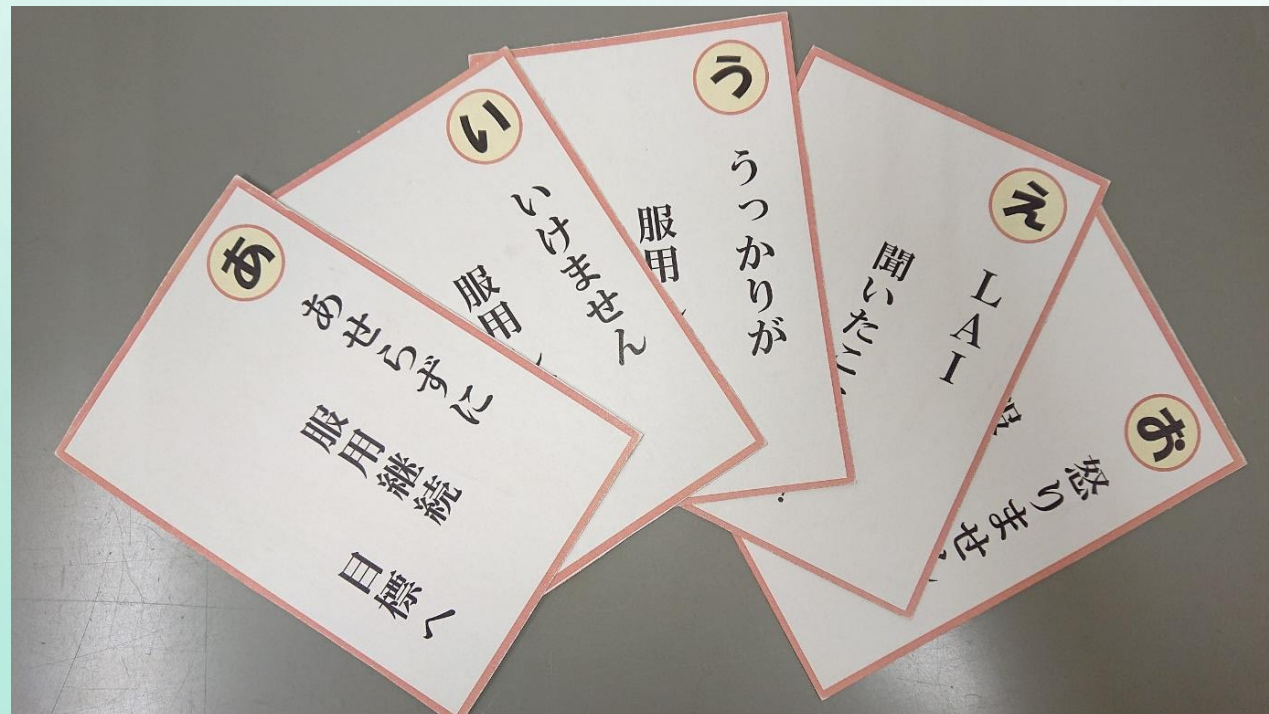
## お薬サポートクラブ

月に1回、アドヒアランス向上のために多職種でお薬サポートクラブを開催しています。



# 病院の取り組み紹介④

(社会医療法人杏嶺会 上林記念病院 より)



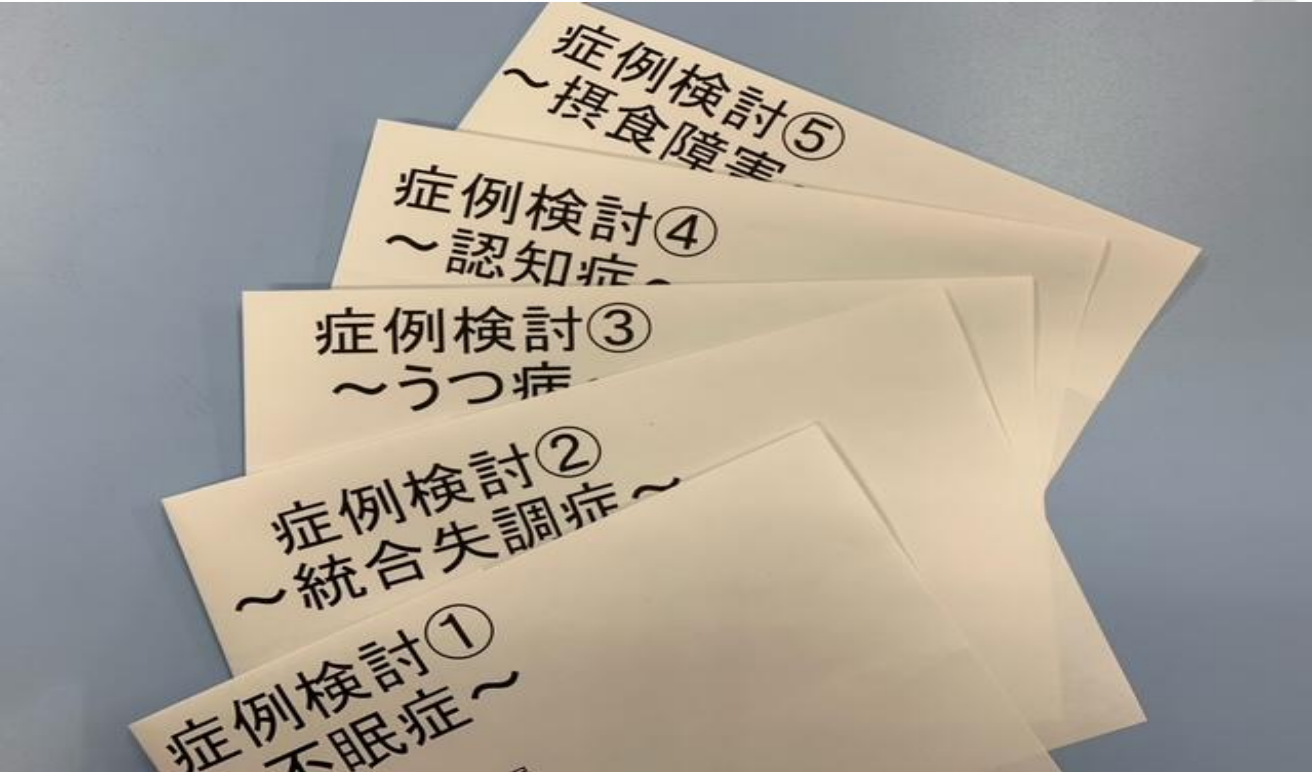
**カルタで学ぼう！**

患者さんに精神科川柳を  
作成してもらいました



# 病院の取り組み紹介⑤

(社会医療法人杏嶺会 上林記念病院 より)



2025.6 学生実習スケジュール

時間	8月16日(金)	8月17日(土)	8月18日(日)	8月19日(月)	8月20日(火)	8月21日(水)	8月22日(木)	8月23日(金)	8月24日(土)
9:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
10:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
11:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
12:00	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
13:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
14:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
15:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
16:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
17:00	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション

## 学生実習

同一法人で受け入れた学生の  
精神科分野の実習を行っています。



# 病院の取り組み紹介⑥

(社会医療法人杏嶺会 上林記念病院 より)



フットケア

ブラックライトで  
洗い残しのチェック



## 糖尿病教室

世界糖尿病デーにあわせて、年に1回、食事療法や運動療法、医師の講義など、多職種で、糖尿病教室を行っています。



# 病院の取り組み紹介⑦

(特定医療法人楠会 楠メンタルホスピタル より)



## デイケアお薬相談会とは？

デイケアに通所される外来患者向けのコンテンツとして新設

導入講義（講義テーマは毎月変更、15分）

Ex.『薬を飲み続ける大切さ』『睡眠薬の正しい知識』『ジェネリック医薬品について』

『今さら聞けない薬の保管方法』『しっかり学ぼうLAI（持効性注射剤）』

お薬相談・質問タイム、個別相談は定員5名で対応（45分）

講義のみの参加も可能（定員制限なし）

相談タイムの待ち時間にアンケート実施（デイケアスタッフの協力）

合計1時間の相談会を週に1回開催



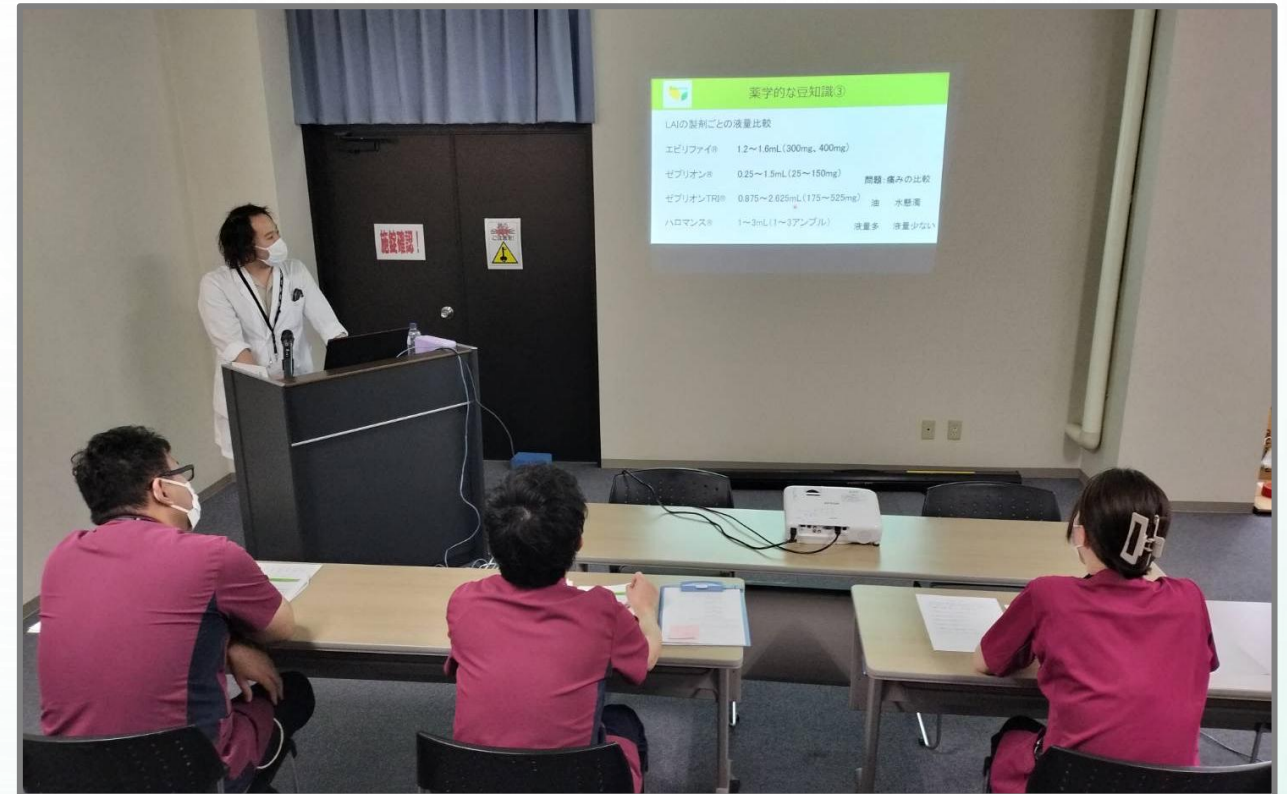
## デイケアお薬相談会

デイケア通所患者さん対象に  
薬に関する講義と個別相談を  
行っています。



# 病院の取り組み紹介⑧

(特定医療法人楠会 楠メンタルホスピタル より)



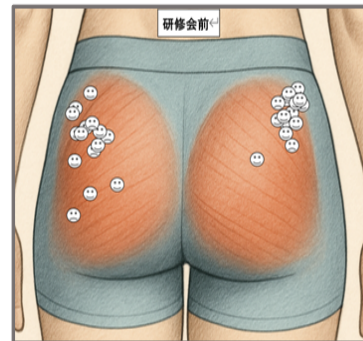
## 全看護職員向けのLAI研修会（講義＋実技）

### 講義パート（薬剤師が担当 30分）

内容は『LAIの概要』『LAIの薬学的な豆知識』『LAIの使用率変化とこれからについて』  
『注射部位反応の原因と対処方法について』『症例紹介と薬剤師から伝えたいこと』

### 実技パート（外来看護師が担当 外来にて1～2回実技）

患者さんにご協力いただき、可能であれば肩と臀部両方に実際に施行して実技研修を行う  
製剤ごとの投与スケジュールや薬価なども学ぶ



2025年度より開始 全6回に分けての座学講義とシフトに合わせて個別で実技研修を実施  
また看護学生に合わせて講義も実施

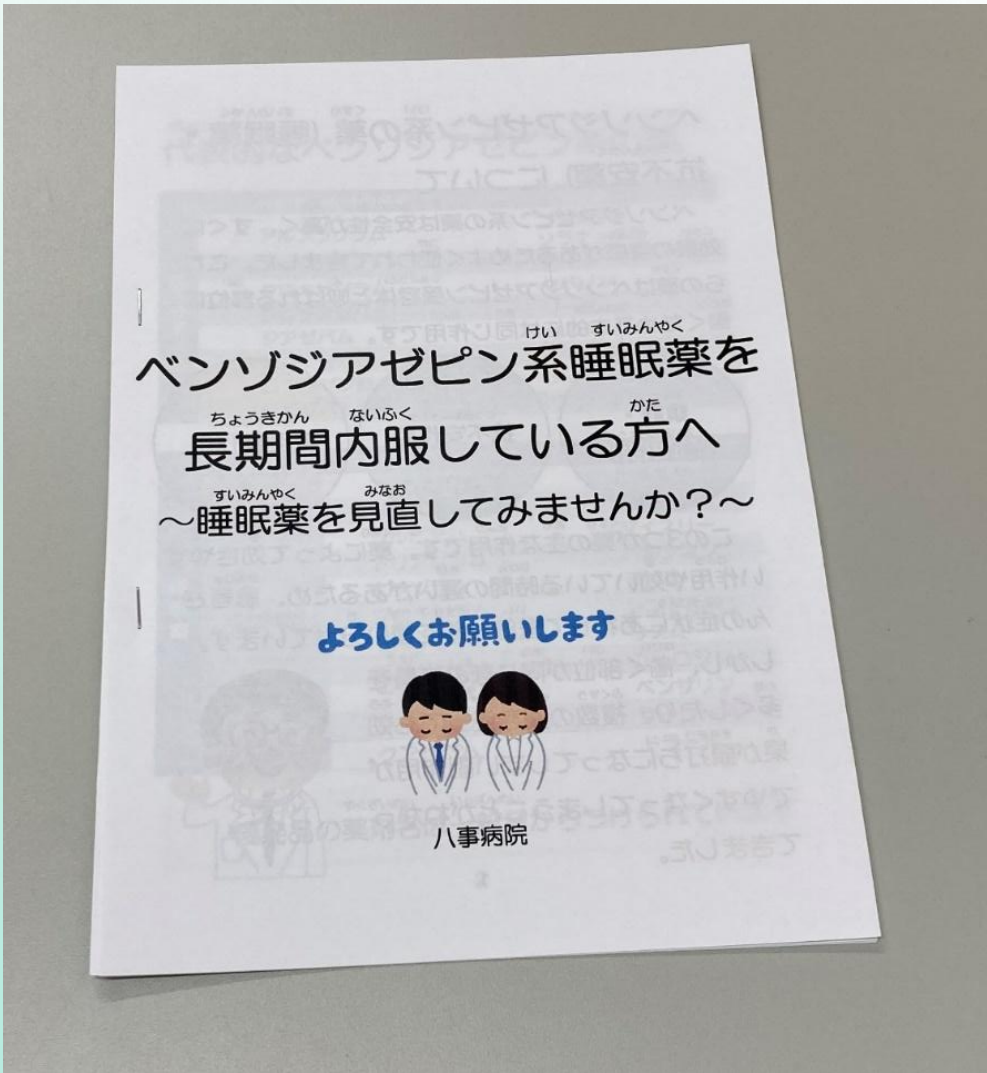
## 看護師向けのLAI研修会

外来看護師と薬剤師が一緒になり  
LAIの薬としての特性、調整方法、施行方法、注射部位反応の対応などの講義・実技講習を行っています。



# 病院の取り組み紹介⑨

(医療法人資生会 八事病院 より)



**ベンゾジアゼピン系の薬 (睡眠薬・抗不安薬) について**

ベンゾジアゼピン系の薬は安全性が高く、すぐに効果の実感があるためよく使われてきました。これらの薬はベンゾジアゼピン受容体と呼ばれる部位に働くため基本的には同じ作用です。

鎮静・催眠作用

抗不安作用

筋弛緩作用

この3つが薬の主な作用です。薬によって効きやすい作用や効いている時間の違いがあるため、患者さんの症状にあわせて医師は薬を使い分けています。しかし、働く部位が同じなので量を多くしたり、複数の薬を使っても効果が頭打ちになってしまい副作用がでやすくなってしまうことがわかってきました。

1

**代表的なベンゾジアゼピン系の薬**

一般名 (成分の名前)	先発品
アルプラゾラム	コンスタン
エチゾラム	ソラナックス
クロキサゾラム	デパス
クロチアゼパム	セパソン
ジアゼパム	リーゼ
プロマゼパム	セルシン
ロフラゼパムエチル	レキソタン
ロラゼパム	メイラックス
	ワイパックス

分類	一般名 (成分の名前)	先発品
超短時間型	エスゾピクロン	ルネスタ
	ゾピクロン	アモバン
	ソルピデム	マイスリー
	トリアゾラム	ハルシオン
短時間型	エチゾラム	デパス
	フロチゾラム	レンドルミン
中時間型	リルマザホン	リスミー
	エスタゾラム	ユーロジン
長時間型	ニトラゼパム	ベンザリン
	フルニトラゼパム	サイレース
	クアゼパム	ドラール

後発品の薬剤名は一般名からつけられています

2

## 睡眠薬の啓蒙資料作成

ベンゾジアゼピン系薬剤の長期服用に関する啓蒙資料を作成し、服薬指導時などで活用しています。



# 病院の取り組み紹介⑩

(医療法人資生会 八事病院 より)



## 処方適正化検討会

多剤大量処方 of 事例などについて、多職種で処方適正化に向けて検討する場において、日時・症例の選定、資料作成、減薬のためのスケジュール提案、クロザピンの提案などを行っています。

薬事委員会		処方適正化検討会 検討記録		No.	
検討会実施日	令和 年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分				
場所	1階応接室		書記		
出席者	医師	<input type="checkbox"/> 主治医 ( ) <input type="checkbox"/> 吉田 <input type="checkbox"/> 岡本 <input type="checkbox"/> 井上			
	看護師	<input type="checkbox"/> 病棟 ( ) <input type="checkbox"/> 津田 <input type="checkbox"/> 高西			
	薬剤師	<input type="checkbox"/> 宮浦 <input type="checkbox"/> 畑尾 <input type="checkbox"/> 鳥居 <input type="checkbox"/> 小室 <input type="checkbox"/> 塩崎			
	その他	<input type="checkbox"/> 神 <input type="checkbox"/> 中島 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
患者氏名	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢	才	病名	<input type="checkbox"/> 任意 <input type="checkbox"/> 医保 <input type="checkbox"/> 自由 <input type="checkbox"/> 措置
当院入院日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日				
薬剤の投与量	種類	各換算量(mg)		剤数(剤)	
	抗精神病薬	CP換算:			
	睡眠薬・抗不安薬	DP換算:			
	抗パーキンソン薬	BP換算:			
	抗うつ薬	IP換算:			
現在の状況					
	副作用 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ( )				
処方継続した場合のリスク					
薬剤減量の場合のリスク					
処方適正化に対する方針					
特記事項					
再評価	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 次回評価時期 令和 年 月頃				
八事病院薬事委員会					